アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.70／ 2012 年 11 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」 第70号をお届けします.

【1】アンテナ・伝搬における解析設計ワークショップ（第44回）好評のうちに終了

2012年10月11日（木）東京工業大学大岡山キャンパスにおいて，アンテナ・伝搬における解析設計ワークショップ（第44回）「プリントアンテナの基礎と設計」（山本　学　講師）が開催されました．102件の受講申込を頂きまして，講師の丁寧な解説もあり，講義終了後も個別に質問をする列ができるほど，好評のうちに終了いたしました．今後，2012年12月12日（水）東京工業大学田町キャンパスで開催予定の第45回「やさしいマルチユーザMIMO」（西森　健太郎　講師）をはじめ，複数のワークショップを企画・審議しておりますので，ご期待下さい．

質問を受ける講師

【2】AP研12月研究会のお知らせ

12月13日（木），機械振興会館において，第一種研究会を開催します．A・P研初代委員長・故喜連川隆顧問の追悼講演会を予定しております．

［（A・P研初代委員長）喜連川隆顧問追悼講演会］

・池上文夫氏（京都大/拓殖大　名誉教授）　:「喜連川さんと道連れの旅を語る」

・片木孝至氏（三菱電機）　:「喜連川さんの業績」

【3】AMT研（AP研第二種研）のお知らせ

12月21日（金），KDDI那覇ビル（沖縄県那覇市）において，第二種研究会「無線端末・アンテナシステム測定技術研究会（AMT研）」を開催します．奮ってご参加下さい．また，12月20日（木）午後，同じ会場で半日ワークショップ「アンテナ測定の実際」を開催します．詳細はAP研のホームページをご覧下さい．

【4】副委員長の「言葉にできない」

１０月はISAP2012開催のためAP研究会は休会でした．この「言葉にできない」コーナーもそろそろ新しい展開をしなければと思っているところです．そこで今回は総集編ということで，これまで登場したキーワード（よく使うが概念や説明が難しい言葉）を纏めたいと思います．

- **ユニタリ（Unitary）な夜**

ユニタリな夜を過ごすという表現は，お会いしたい皆さん何方が欠けても楽しくない，皆が一体となって有意義な（無損失な）夜を過ごすと言う意味で使います．

- **エルゴード（Ergodic）な朝**

ユニタリな夜を満喫した後，「気分新たな状態（初心）に戻り，また今日も頑張るぞ！」というように，さわやかな朝をイメージして使います．

- **エルミート（Hermite）な昼**

あることを行うと，自ずとそれに伴って，別のこと（できれば良いこと）が自己共役的に起こる，そんな素敵なお昼時という意味で使います．

- **レイリー（Rayleigh）な午後**

お昼ご飯を食べた後は，誰しも集中度が時間と共に激しくレイリー変動しますね．人によっては分刻み，秒刻みで変動します．変動幅も大きく揺れる人（大丈夫かしらと思うくらい）から可愛く小さく動く人まで様々です．研究会の午後に使うにはとても都合の良い表現ですが，実際，レイリーな午後にならないように気をつけたいものです．

- **マルコフ（Markov）な夕べ**

「レイリーな午後」が終盤にさしかかると，今夜はどこに行きましょうか，という話になることが多いです．このときに，例えば，昨夜の反省から決定されるときは単純マルコフ過程（１重マルコフ過程），一昨日の反省も反映される場合は２重マルコフ過程となります．こんな夕べを楽しむための表現で，その結果，「ユニタリな夜」を過ごすことができるのです．

以上のように，マルコフな夕べから再びユニタリな夜につながり，無限ループ（あるいはスパイラル）が構成され，変動しながらも周期定常（cyclostationary）な状態に落ち着きます．これぞ副委員長から観たAP研ライフです！

〈問い合わせ先〉
アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　　菊間信良（名工大）
E-mail ： ap_ac-chair@mail.ieice.org（AP研執行部のメールアドレス）
AP-NET ： AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします！！　登録はAP研HPにて
AP研HP ： http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives ： http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/